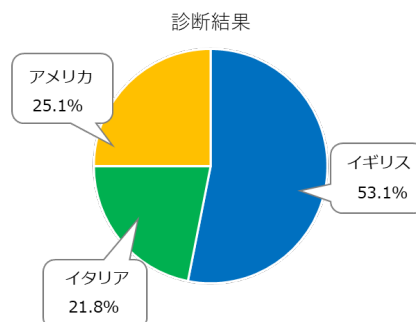
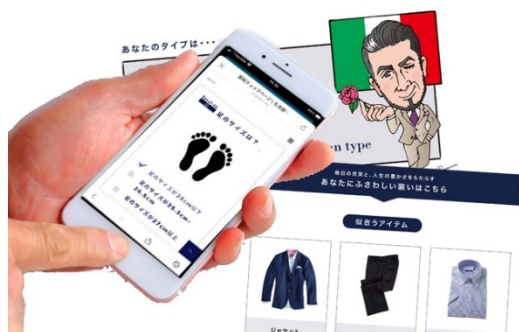


報道関係者各位

日本人のコーディネートスタイルは、「イギリスタイプ」が53.1%でトップに。



印象アップコンサルティングの Happy coordinate（所在地：名古屋市中区新栄）は自社で開発し11月1日よりスタートしていたコーディネート診断ツール「Where is your ReGENTY？」が2週間で利用者8,000人を超え、11月18日正午段階で、10,000人に到達しました。

この診断ツールのデータを分析したところ、日本人のコーディネートスタイルの傾向が見えてきましたので、その一部をご紹介します。

なお、コーディネート診断ツール「Where is your ReGENTY？」の利用者の年代別構成比は、50代が40.8%で、最も多く続いて40代(33.3%)、30代(20.6%)となっています。

#### ①似合うスーツスタイルのトップは、「イギリス」スタイル

似合うスーツのタイプ別では、伝統的な「イギリス」スタイルが最も多く53.1%、続いて「アメリカ」スタイル(25.1%)、「イタリア」スタイル(21.8%)の順となっており、日本人男性のコーディネートスタイルは、「イギリス」タイプのスーツが似合う人が多いことがわかりました。

#### ②体重の変化が、「顔やお腹に出る」のは「イギリス」スタイル、「お尻や太ももに出る」のは「イタリア」スタイル

コーディネートスタイルと、骨格の関係性について分析すると、「体重の変化がどこに出るか」と「似合うスタイル」は連動していることがわかり、全体の傾向から、体重の変化が、上半身の「顔やお腹に出る」タイプの方は「イギリス」スタイル。下半身の「お尻や太ももに出る」タイプの方は「イタリア」スタイル。体重の変化が上半身や下半身に偏りなく出るのは、「アメリカ」スタイルが似合う、という結果になっています。また、「足のサイズが小さ目」の方は、「イギリス」タイプが似合うという結果も出ています。骨格などとコーディネートスタイルの関係は、これまででもいわれていましたが、データとしても裏付けられる結果となりました。

この分析データをもとに、例えば、「イギリス」タイプのスーツ販売に力を入れているお店には、胴回りなどサイズの変動を見越した縫製や、小さ目のサイズの靴のラインナップが重要であること、や、「イタリア」タイプのスーツを検討されているお客様には、太もものサイズ違いのボタムの提案も、といった新しい提案が可能になります。

更なる分析データの詳細については、担当までお問い合わせ頂ければ幸いです。

今後は、新型コロナ渦はまだ続きますが、男性のおしゃれしたい意識を、さらにサポートしていくために、コーディネートスタイル診断システムの精緻化を更に進めるとともに、会員同士が相互にコミュニケーションをはかれるような場の提供も検討していきます。

#### 【本件へのお問合せ先】

Happy coordinate ハッピーコーディネート 代表 曾羽 弥生（そわ やよい）  
〒460-0007 名古屋市中区新栄 1-6-15 流行発信ビル 2F  
TEL:090-6079-8715（曾羽） E-mail: yayoi@happycoordi.com  
ホームページ: <https://www.happycoordi.com/>

